

主な内容

市長インタビュー②③ 地球温暖化を考える③④⑤ 秋の叙熱ほか⑥⑦
行政情報便⑧⑨ 地域の話⑩⑪ 情報・いどばたプラザ⑫⑬

N
orth
E
ast
W
est
S
outh

地域の話

ニュース

東 西 南 北

地元食材使い、地産地消ランチ対決

■横手市民・食のフェスティバル

10月31日、横手市民・食のフェスティバルが秋田ふるさと村で開催されました。市と食に関わる様々な分野の市民からなる「よこての食べ方」実行委員会とが共催し、『戦う地産地消 キッチン・コロシウム』と銘打ち、食にちなんだ多彩な催しが展開されました。

地元で活躍する「ウスペラーズ」のアカペラによるミニライブで開幕し、横手清陵学院高校家庭クラブ、増田高校農業科学科、J A秋田ふるさと青年部が、新しい特産品の開発や、地元や神奈川県相模原市の小学校での農作業体験をとoshした交流などを事例発表しました。

メインイベントは、イタリア料理店「バル・パサポルテ」のシェフ・古屋幸さん率いる「古屋&あばだらけ毎日」が地産地消チーム」と、和食店「菜豆家」の店主・高橋亜紀さんが率いる「高橋&イケてる若奥様チーム」による料理対決。材料費1,000円、調理時間1時間の制限の中で、地元食材を活かした地産地消ランチに挑戦しました。

古屋さんチームはセリ入りラビオリの芋の子汁風味やあきたこまち入りハンバーグなど、高橋さんチームは雄物川産しいたけ豆腐ハンバーグやアマランサスをたらこに見立てた丼など、それぞれ6品を調理。料理研究家・相田幸二さんら5人が審査した結果、両者同点で引き分けとなりました。

テレビでおなじみの「こうちゃん」こと相田幸二さんのトークショーでは、横手産の菌床しいたけやセリなどを使い「チキングリルのしいたけソース」を手早く調理。「自分にとって料理は、人とのコミュニケーション。おいしい笑顔に出会えることが最高の幸せ」と語り会場を沸かせました。



料理対決で熱い戦いを繰り広げた古屋さん(左中央)と高橋さん(右)



料理研究家ならではのトークショーで会場を沸かせた相田さん(聞き役は横手市出身のフリーアナウンサー白井昭子さん)



思い思いの楽しみ方でまつりを満喫する来場者

来場者を魅了する絢爛豪華な菊の競演

■第41回よこて菊まつり(横手)

10月30日から11月8日までの10日間、秋田ふるさと村を会場に『第41回よこて菊まつり』が開催されました。例年、県菊花展示会も同時に行われており、会場には県内の愛好家が丹精込めて育てた見事な菊が集結。三本仕立てや福助作り、だるま作りなど趣向を凝らした作品が来場者の目を楽しませていました。特に、1つの苗から千の花を咲かせる千輪咲や横手菊の会が制作した場面展示にはたくさんの人が集まり「どうやったらこんなすばらしい作品ができるのだろう」と感心しながら、作品をバックに記念撮影をする姿も見られました。

また、同会場で開催された『竹久夢二展』も好評を博し、多くの人が来場。夢二が残した80点以上の作品とともに、夢二が歩いた大正時代の横手の風景写真に見入っていました。



夢二のあでやかな作品に見入る

8つの地域が個性を發揮できる、住民の主体的な地域自治を推進します。

10月18日に投票が行われた横手市長選挙では、五十嵐忠悦氏が2回目の当選を果たしました。23日から新たなスタートを切った「五十嵐市政」。発足から5年目を迎えた「横手市」のかじ取り役として、五十嵐市長に2期目の抱負などをうかがいました。

1 この4年間を振り返って

これまでの4年間は、8市町村の合併で生まれた新しい「横手市」にのっての土台づくりの期間と位置づけられて取り組んできましたが、やらなければならぬことがまだたくさんあると感じています。小泉内閣の三位一体改革や世界的な金融危機など、合併時には予想できなかった社会情勢の変化が、市の行政運営に大きく影響していることは否めません。

そのような中で、行財政改革には力を注いできました。職員数の削減や補助金の見直し、水道料金や国保税の統一化などを行ってきましたが、少なからず負担増という「痛み」をともなうのが改革の現実です。いずれも議会の理解を得ながら進めてきたことではありますが、負担が増す立場の方々の声にも耳を傾け、気持ち理解していかなければならないと思っています。合併というスケールメリットを活かした合理的な改革

には挑み続けなければなりません。地域への愛着や日々の暮らしの中からも生まれる住民の皆さんの「思い」にも応えられるような市政を目指したいと考えています。

2 住民が主体的に関われる「地域自治の推進」を目指す

これからの4年間で取り組みたいことは「地域自治の推進」です。そのためには、住民の皆さんが地域づくりに主体的に関わることで、状況を作り上げることが必要です。地域の活力は地域が主体的に作っていくもので、そこに物心両面で最大限の応援をしていくのが行政の役割だと思っています。具体的には、地域づくり事業の予算枠を2億円に倍増するとともに、その事業の原案は地域の皆さんの話し合いで決めていただく仕組を作っていきたいと考えています。そのため、現在の地域協議会を「地域づくり協議会」に改め、よりその役割を明確化するとともに、

「自分たちが地域を作る」という意欲にあふれた方たちが主体的に活躍できる組織に変えていきたいと思っています。

3 目標とするまちづくり像その具体的な取り組み

■市民協働の充実に向けて「すみよいまちづくり」の実現に向けた「市民協働の充実」では、地域づくり協議会とともに地区会議の充実強化を図っていきます。担当職員制についても体制を見直すとともに、話し合いの場は地域住民が集まりやすい時間や場所を選んで開催するなど、地域局や職員は「地域活動の支援チーム」という基本姿勢で取り組みます。住民と市との双方向の話し合いを活発化することで、市政がやるべき仕事は何かということ、住民の皆さんと職員がともに学びあい、高めあう場にしていきたいと考えています。

■元気な高齢者づくりを福祉の柱に「やさしいまちづくり」の基本となる少子高齢社会への対応は、今後重要な施策として取り組むこととなりますが、特に「健康の駅」事業をさらに充実させたいと思います。この事業では、膝や腰の慢性痛の緩和で高齢者の行動範囲が広がったという実績を挙げています。行動範囲の広がりはコミュニティの広がりにつながり、地域の元気にも結びつく。そうした発想から「元気な高齢者づくり」を進めることを、横手市の特色ある福祉政策の柱としたいと考えています。

■農業を軸とした産業振興を推進

「活力あるまちづくり」の軸となるのはやはり基幹産業である農業です。農業の付加価値を高める取り組みを続けることで、後継者が育つ農業、新たな雇用が生み出せる農業を目指していきたいと思っています。県やJAの力を借りながら「元気な農家

づくり」を支援していくため、まずは「農業技術センター（仮称）」の設置に取り組めます。

また、付加価値を高めるための加工所や直売所、地産レストランなどのさまざまな施設整備も進め、生産するだけでなく、消費者に支持される農業を目指します。例えば、道の駅・十文字の実績などはいへん参考になる取り組みですし、ほかの生産者や団体にとっても大いに刺激になります。規模は大きくなくても、市内各所に個性あふれる直売所や加工所ができてくれば、農家の収入も増え、農業の拡大再生産が図れると思っています。そのためには、地元にとどまらず、市外や県外あるいは外国から横手産品を買ってもらえる仕掛けが必要になります。その意味では、消費者が求めているものを探るマーケティングの強化も重要な取り組みのひとつです。

■環境整備は安全と暮らしを優先

現在、市内で計画が進められているコミュニティFMは、地域の元気づけだけでなく、「安心安全なまちづくり」のための情報伝達手段のひとつとしても活用したいと考えています。また、人々の暮らしに欠かせない「おいしい水」の安定供給のため、水道水の質の向上に向けた対策が必要になっていきますので、早急に浄水場の改修整備に取り組めます。

■独自の工夫で挑み続ける行政改革

行財政改革は、住民サービスを提供し続けるための原資を、市独自の工夫で捻出するための作業だと思っています。そのためには、本庁機能の集約や職員総人件費の削減など、市としてできるあらゆる工夫に取り組む継続が必要になります。業務の民営化や指定管理者制度の拡大も含め、絶えず市役所の運営コスト

の削減に挑み続ける必要があります。また、市役所の組織機構の面では、地域局には地域に精通した職員を配置するなど、できるかぎりの工夫を凝らしたいと考えています。

4 「雇用創出」と「産業振興」にあらゆる努力をばらう

当面する課題では、雇用の創出と産業振興に、あらゆる努力と取り組みを最優先したいと思っています。企業訪問も含め、地元企業の経済活動が活発になるための働きかけを続けていく必要があります。地元のお店や企業が儲かる、従業員の給料が上がる、雇用が生み出される……といったことにつながる政策を最優先します。その中には、企業誘致や直接的な商工業者への支援だけでなく、観光客を市内に呼び込み、地場産品を買ってもらうためのイベントの開催や観光振興など、多岐にわたる取り組み

が含まれるものと考えています。また、マーケティング活動と同時に、「横手に行ってみよう」と思わせるような、横手からのメッセージを発信するためのプロモーション活動も重要です。例えば、市のホームページでは「今の横手」旬の横手」をトップページでお知らせするといったきめ細かな情報発信を仕掛けるなど、常に横手に関心を持っていただけるような取り組みが必要だと思っています。

5 豊かな地域社会実現に向けて

地域の個性と自主性が発揮される「地域自治の推進」を基本としながら、より豊かで幸せを感じることで、市民の皆さんとの協働によるまちづくりを進めていきたいと思っています。



当面は雇用創出と産業振興につながる施策に全力投球

五十嵐市政
2期目がスタート



市民の皆さんとの対話をさらに大事にしています



ECOひいき生活のススメ

エコライフ

9月1日号では、地球温暖化への対策として、私たちが日々の暮らしの中で取り組めるようなことを「ECOひいき」な生活（エコライフ）として提案しました。今回は、身近なところから取り組めるエコライフの実例をご紹介します。

1 エコドライブのススメ

誰にもできるエコ運転術

安全走行で環境と家計にやさしく

■市環境課が講習会を開催

市と県、それにJAF（社団法人日本自動車連盟）の共催による「エコドライブ講習会」が、10月24日に平鹿自動車学校で開催されました。

講習では、JAFの認定を受けたエコアドバイザーが、座学によるポイント解説や実際の運転操作を通じて、エコドライブの運転技術を指導します。参加者は、普段どおりの運転操作による事前走行と座学後のエコドライブ走行でそれぞれ燃費を計測。会場となった平鹿自動車学校の協力により正確な走行データが得

られたため、数値やグラフで表されるデータの比較も説得力があり、エコにつながる運転技術への理解も高まったようでした。

エコドライブは、次のページで紹介しているとおり、アクセルワークをコントロールして、無駄な燃料消費を抑えることが最大のポイント。これがCO₂の排出量を抑え、同時に燃料費の節約にもつながるというもの。また、ノロノロ運転を引き起こす、いわゆる「省エネ運転」とは違い、自分と周囲に快適な安全走行が最優先です。



実際の走行で得たデータを基に、改善点や気を付けるポイントなどを個別にアドバイス



JAF認定エコアドバイザーが運転方法を指導しながら、燃費計で走行データを収集

エコドライブのポイント

Point 1

正しい運転姿勢で、アクセルワークをコントロール



・かかととはアクセルペダルの近くになるように
・踏み込んだ時に、靴にシワが寄るのはいけません

ブレーキペダルを踏み込んだ時にも膝に余裕を持たせる

【発進時】一呼吸おいて徐々に踏み込む

発進時は、ブレーキから足を離したら、一呼吸おいてゆっくりとアクセルに足を乗せます。完全停止からの発進が一番燃料を使いますので、徐々に踏み込んでなめらかに加速し、ある程度のスピードが出たら流れに乗って走行します。



徐々に踏み込む

たくさん踏み込む

Point 2

先の状況をよく見て、アクセル一定で走行

加速・減速の繰り返しは燃料消費を増加させます。車間距離を十分にとり、先々の状況をよく読み取って早めに対処することによって、アクセルの踏み加減を一定に保つ走行を心がけましょう。



タイヤの空気圧は適正に

※タイヤの空気圧や荷物の積載など運転以外にも燃料消費を左右するポイントがいくつかあります。



Point 4

人を待つ間などの停車は、アイドリングストップ



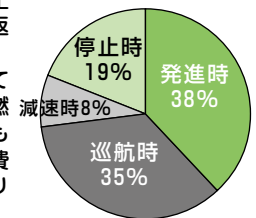
※交差点などでの信号停止時やバッテリーに負担のかかる寒い時期は控えましょう。

Point 3

〈参考データ〉走行パターンと燃料消費

停止 ◀ 減速 ◀ 巡航 ◀ 発進

車は、発進、巡航、減速、停止の4つのパターンを繰り返して走行しています。右図は、市街地を走行しているときのパターン別の燃料消費量をグラフにしたものです。発進時の燃料消費が最も多いことがわかります。



職場で町内会で エコドライブ講習、受けてみませんか？



「エコドライブ講習会」は、車と地球温暖化との関わりを学ぶことができ、車社会の地方に住む私たちにとって、大切な知識とマナーになります。職場や町内会などで、受講の希望がありましたら、市環境課までご連絡ください。

市福祉環境部環境課 ☎35-2184

2 広がる「エコライフ」の輪

身の回りは『エコ』でいっぱい

「このままでいいの？」気づきの輪を広げましょう

市民の皆さんから「エコライフ」の実践例や「エコ」への意見が寄せられましたので、いくつかご紹介します。

今、布おむつで育児をしています。経済的だし、ゴミが減り、CO₂削減になります。夜や外出時は紙おむつを使用しますが、基本は布おむつ。お風呂の残り湯を使い、漬けおきして洗濯機へポン。ポイントは一度脱水してから洗濯機に入れることです。今の洗濯機は重さで水や洗剤の量を決めるので、これで水や洗剤、

時間が節約できます。最近「成型おむつ」といって折りたたまずに使えるものもありますし、おむつかバーもしつかりしていておむつがなくなっています。何よりも、きれいになったおむつが並んでいる光景は気持ちいいですよ。

（十文字・30歳・女性）

5年前に自宅を新築したときから心がけていることがあります。それは、就寝30分前に冷暖房を止めることです。以前は寝る直前に止めていたが、断熱性能の良い家に

したので30分ぐらいは余熱で十分過ごせます。家族も夜更かししなくなりました。

（横手・52歳・男性）

知人の知人から市報で紹介された「段ボールコンポスト」の利用方法を知りたいと言われ、3年ほど実践している私はその方法を紹介します。

台所の生ゴミのほとんどが処理できるので、ゴミの量は激減します。ほかに、食器を洗うのにはアクリルたわしを使用し、洗剤の量を控えたり、外出の際にはハンカチを借りたり、ときにはハンカチを使うとか、いろいろと、環境に優しく、心をかけています。

（横手・58歳・女性）

週に2回、出勤のときに妻から預けられる黄色い袋。よくもまあこんなにゴミが出るものだなあ。と毎回思います。が、重さも気になります。生ゴミの多い日は特に重くなるので、生ゴミを減らせばゴミも少なくなる気がします。市役所のコンポストへの補助金もあるようですので、利用してみようかと思っています。

（増田・41歳・男性）

市の住宅用太陽光発電システムへの設置費補助は、10月末までに73件の補助申請がありました。11月からは電気の買い取り価格が上がり、太陽光発電も注目されています。



森林体験エコウォーク

10月25日、横手川水辺のふれあいフェスタの一環として、横手公園散策の森で「森林体験エコウォーク」が行われました。森林や川への関心を高め、自然とのかかわりを感じることも、地球環境を考える上で大切なことです。

10人が栄えある受章

平成21年秋の叙勲・危険業務従事者叙勲秋の褒章

平成21年秋の叙勲ならびに褒章が発表され、横手市からは叙勲6人、危険業務従事者叙勲3人、褒章1人のあわせ

【叙勲】

旭日双光章

【調停委員功労・地方自治功労】



司法委員・元調停委員
元大雄村議会議長
國安格典氏(大雄・74歳)

旭日双光章

【地方自治功労】



元横手市議会副議長
猿橋幸之助氏(横手・73歳)

瑞宝双光章

【教育功労】



元雄物川中学校長
高橋 康氏(雄物川・82歳)

瑞宝単光章

【消防功労】



元大森町消防団副団長
伊藤金作氏(大森・71歳)

瑞宝単光章

【消防功労】



元平鹿町消防団副団長
小松田孝士氏(平鹿・75歳)

瑞宝単光章

【消防功労】



元横手市消防団分団長
藤井喜一氏(横手・76歳)

危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章

【消防功労】



元横手平鹿広域市町村圏組合
消防監
齋藤完氏(横手・71歳)

瑞宝双光章

【消防功労】



元横手平鹿広域市町村圏組合
消防司令長
山中貞男氏(増田・70歳)

瑞宝単光章

【警察功労】



元警部
鈴木 實氏(横手・72歳)

【褒章】

藍綬褒章

【選挙功労】



元大森町明るい選挙推進協議会
副会長
本郷優子氏(大森・80歳)

さまざまな学習機会を提供

秋田大学横手分校による市民講座

このほど、秋田大学をはじめとする県内大学・短大などの教官を講師に迎え、3週にわたって3つの市民講座が開かれました。

まず10月17日には、市役所南庁舎で高校大学連携授業として「高校生のための介護福祉入門」を開講。市内の高校に通う生徒12人が、日本赤十字秋田短期大学の三浦正樹教授から、介護福祉の基礎的な講義を受けました。三浦教授は、自身の老人介護施設での勤務経験などを交えながら、高齢化が進む地域社会の実情を示す広範な資料をより具体的に



高校生が熱心に講義に聞き入った高大連携授業

また、10月31日には、県内8つの大学・短大が参加しての「共同オープンキャンパスフェスタ」がcaまくら館で開催されました。主に高校生やその保護者などを対象に、ミニ講義やフェスタ参加校の紹介、県内大学生の生活を紹介するコーナーなどが設けられました。



県立衛生看護学院で行われた社会人講座で真剣に講義を受ける参加者の皆さん



共同オープンキャンパスでは大学入試担当者による高校生の個別相談も実施

これらは、いずれも市と秋田大学が結んだ連携協約を基に、大学の高等教育や研究成果に触れる機会を地域に提供しようとする取り組みの一環で、8月に開設された秋田大学横手分校が行ったもの。市では、今後も機会を捉えてこうした学習機会を市民の皆さんに提供していきたいと考えています。

市出身者、郷里の魅力再発見

首都圏ふるさと会連絡協議会が市内探訪ツアー

10月23日から25日まで、首都圏横手市ふるさと会連絡協議会が企画した『ふるさと探訪ツアー』が開催され、各ふるさと会の役員を中心におよそ40人の会員が、市内の観光名所などを巡りました。

初日は、市観光物産課の職員などの案内で、大森地域の波宇志別神社や酒蔵などを見学。2日目は、木戸五郎兵衛村(雄物川)、浅舞

絞(平鹿)、道の駅・十文字、増田の内蔵などを見て回ったほか、お昼には真人公園で山内芋の子を使った芋の子汁やりんご狩りなどで、ふるさとの旬の味を堪能しました。

旧市町村ごとに8つあるふるさと会は、合併以前から連絡協議会を組織し交流を図ってきましたが、合併を機に、新しいふるさと横手の歴



波宇志別神社神楽殿で職員の説明に聞き入るツアー参加者の皆さん

家族の笑顔が地域をつくる

横手市男女共同参画フォーラム

10月24日、市役所南庁舎で会場に『横手市男女共同参画フォーラム』が開催され、約100人が参加しました。

市は昨年10月に『横手市男女共同参画都市宣言』をしており、今回はその理念をさらに広げ、一人ひとりが輝き、自分らしく生きられるまちを目指そうと行われました。

フォーラムでは、男女共同参画にちなんだ標語・写真コンテストの入賞者8人の表彰に引き続き、市内3事業所が働く職場の男女共同参画を進めることを宣言。県が募集し



終始笑いが絶えなかった辻田与五郎さんの講演

◆標語部門 最優秀賞作品

対等な個性と能力
発揮して 男女共同参画社会

佐々木成吾さん(横手南中3年)

◆男女イキイキ職場宣言事業所

- ・医療法人平鹿浩仁会
- ・株式会社 Nui Tec Corporation
- ・横手ヤクルト販売株式会社

平成21年度版 子育て応援特別手当
執行停止のお知らせ

子育て応援特別手当（平成21年度版）は、長引く経済危機への対策として、平成21年度中に4歳から6歳になる児童を対象に、1人あたり3万6千円の手当を支給する制度で、横手市では12月下旬から対象世帯に申請書類をお届けし、来年1月から支給を開始する予定でした。

しかし、10月15日に厚生労働省から、来年度以降新たに実施が検討されている『子ども手当』等の財源を確保するため子育て応援特別手当の執行を停止するとの発表がありました。この制度は国からの交付金を使用して各自治体を実施しているもので、横手市においても手当の支給を中止することとし、申請書類の発送も中止させていただきますので、ご理解くださるようお願いいたします。

◆問合せ 市福祉環境部子育て支援課(大森庁舎内) ☎35-2133

議会を傍聴してみませんか

市議会12月定例会開催(予定)のお知らせ

議会の傍聴を希望される方は、横手庁舎7階の傍聴席に直接お越しください。

なお、団体で希望される場合は事前に議会事務局までご連絡ください。



- ◆会 期 11月30日(月)から12月18日(金)までの19日間
- ◆日 程 11月30日(月)本会議【開会、議案上程ほか】
12月7日(月)本会議【一般質問】
12月8日(火)本会議【一般質問】
12月9日(水)本会議【一般質問、請願・陳情委員会付託】
12月18日(金)本会議【各委員長報告ほか、閉会】
- ◆時 間 午前10時から
(18日は予算特別委員会終了後、開催予定)
- ◆場 所 横手庁舎6階議場(傍聴席は7階)
- ◆問合せ 市議会事務局(横手庁舎6階) ☎32-2535

市長面会日のお知らせ

- ◆日 時 11月25日(水)午前9時～10時30分
- ◆申込期限 11月19日(木)※1人につき15分程度
- ◆申込み・問合せ 市総務企画部市長公室秘書担当 ☎35-2111内線1034

聴覚障がいのある方の相談会を行います

補聴器の交付や修理申請、身体障害者手帳(聴覚)交付申請などを行います。

- ◆日 時 11月26日(木)午前10時～11時30分(最終受付)
- ◆場 所 サンサン横手 ※昨年と場所が変わりました
- ◆その他 身体障害者手帳、印鑑、使用している方は補聴器を持参してください。
- ◆問合せ 市福祉環境部社会福祉課(大森庁舎内) ☎35-2132、☎26-2118

市営墓園の利用者を随時受け付けています

市営墓園の利用者を随時受け付けています。なお、使用は先着順になりますので、満了の場合は受け付けできません。

【前郷墓園】 横手市前郷字元山115番地

- ◆募集区画 ○園路墓地(間口2m×奥行3m)…6区画
土地のみの墓地で、規定の範囲内で自由な形態の墓石が建てられます。
【永代使用料310,000円、管理手数料2,520円(年間)】
- ◆申込方法 横手地域局市民課窓口にある申請書に必要事項を記入し、提出してください。
- ◆問 合 せ 横手地域局市民課環境担当 ☎32-2111

【傾城塚墓園】 横手市平鹿町浅舞字横手街道北135-1

- ◆募集区画 ○規制墓地(間口2m×奥行2m)…12区画
墓石形状・寸法が規定されています。
【永代使用料260,000円、管理手数料1,500円(年間)】
- ◆申込方法 平鹿地域局市民福祉課窓口にある申請書に必要事項を記入し、提出してください。
- ◆問 合 せ 平鹿地域局市民福祉課 ☎24-0007

【大森墓園】 横手市大森町上溝字白山下16-11

- ◆募集区画 ○規制墓地(間口2m×奥行2m)…60区画
墓石形状・寸法が規定されています。
○自由墓地(間口2m×奥行2m)…48区画
墓石寸法等に制限があるが比較的自由に使用可。
【永代使用料160,000円、管理手数料2,000円(年間)】
- ◆申込方法 大森地域局市民福祉課窓口にある申請書に必要事項を記入し、提出してください。
- ◆問 合 せ 大森地域局市民福祉課 ☎26-4030

- ◆申込条件【共通】
市内に現住所か本籍を有すること。
※本籍が市内にあり現住所が市外の場合は、市内に住所を有し、独立の生計を営む代理人をおく必要があります。

雪国の暮らし 見つめ直してみませんか？

『雪国マイスター』を募集しています！

横手市では、市民一人ひとりが雪との共生・共存を考え、事業所等と力をあわせ、快適で魅力ある雪国をつくることを目的に『横手市雪となかよく暮らす条例』を制定。`雪国マイスター、の認定や、かんじきウォーキング、フォトコンテストなどの推進事業を行い、雪のある生活をより豊かなものにしようと活動しています。

現在、雪と親しむためのイベントや除雪ボランティア、地域イベントなどに貢献した個人・団体など、雪国マイスターにふさわしい、雪国の暮らしのアドバイザー情報を募集しています！！

●雪国マイスターとは？

市では、独創的で他の模範となり創意工夫された雪国の暮らしを支援し、元気な地域づくりを行う個人・団体を、雪国マイスターに認定しています。
※マイスター(MEISTER)…ドイツ語で巨匠、師匠の意味

●雪国マイスター認定方法は？

平成14年度から雪国マイスターの認定を実施しており、これまでに11団体・2人を表彰しています。

【認定の流れ】

- ①個人・団体の活動内容の報告(応募)
- ②雪となかよく暮らす条例に基づき、市民委員会で審議し、マイスター候補者を市長へ推薦
- ③市長から表彰およびマイスターの認定



●雪国マイスターに必要な要件は？

- *市内に住所がある方
- *原則として3年以上の活動実績があり、かつ継続の可能性があること ※営利目的のものは対象外

●募集期間

平成22年3月31日(水)

●応募方法

- *経営企画課備え付け、または市ホームページからダウンロードした応募用紙に必要事項を記入し、活動内容のわかる写真を添付のうえ、持参、郵送、ファクス、電子メール等の方法でご応募ください。なお、必要事項が記入されている場合は、任意の様式での応募もできます。
- *持参の場合は、経営企画課または各地域局地域振興課へ提出してください。

●応募・問合せ

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号(本庁南庁舎)
横手市役所 総務企画部経営企画課 企画振興担当
☎35-2164、☎33-6061、✉kikaku@city.yokote.lg.jp

『横手市補助金等審査会委員』を募集します

今年度から市では、補助金交付に関して統一的な基準と新たなルールを策定し、段階的に運用を開始しています。その一環として、現在、交付している補助金のうち終期に達した補助金について、交付継続の必要性や妥当性などを審査するための委員を募集します。

◆募集人数 若干名

◆審査日時(予定)

12月15日(火)午前9時～午後4時

※事前に審査内容についての説明会を予定しています。

◆応募資格

市内に居住、または勤務している20歳以上の方

◆募集期限

11月26日(木)必着

◆応募方法

任意の用紙に①氏名、②年齢、③住所、④電話番号、⑤志望動機を簡潔に記入し、持参、郵送、ファクス、電子メール等の方法で経営企画課または各地域局地域振興課へご応募ください。

◆応募・問合せ

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号(本庁南庁舎)
横手市役所 総務企画部経営企画課
☎35-2164、☎33-6061、✉kikaku@city.yokote.lg.jp

地域の元気を皆と共に！

■十文字秋まつり in道の駅十文字(十文字)

10月24、25日の両日、『十文字秋まつり in道の駅十文字』が開催されました。りんごタワーゲームなど地元の農産物を使用して6つの競技が行われた『農を楽しむ運動会』は、子どもから大人まで気軽に参加でき人気を集めました。店頭では軽食やお菓子の屋台が並び、麺や餅まきも行われ多くの人でにぎわいました。十文字を元気にするパネルディスカッションに参加した、道の駅を運営する小川社長は「道の駅から、地域皆を巻き込んだ活動をして行きたい」と意気込みを語っていました。



豚汁の無料配布(上)とお菓子まき(下)、りんごタワーゲームの様子(右)

キャラクターや似顔絵を添えサイン会

■増田まんが美術館企画展『次代の力・秋田の力』

増田まんが美術館で9月19日から10月25日まで、県若手漫画家原画展『次代の力・秋田の力』が開催されました。県出身者や県内で活躍している漫画家5人を紹介し広くPRするとともに、漫画家を目指す人に刺激を与える機会として原画約300点が展示されました。最終日には奥田ひとし氏、おおひなたごう氏、羽柴麻央氏の3人による、漫画のキャラクターや似顔絵を書き添えたサイン会が行われ、県内外から訪れた多くのファンでにぎわいました。



3人の漫画家の前に並びサインを待つ来場者

20年の時を経て登山道復活！

■大屋館登山と梅の里めぐり(横手)

10月28日、栄地区にある『大屋館跡』を目的地とした登山と同地区の名所を巡る催しが行われ、約30人が参加しました。大屋館は寛正6年(1465年)頃に築かれた古城ですが、そこに向かう登山道には草木が生い茂り、20年前から実質的に閉鎖となっていました。さかえ市民会議では今年、地域の歴史を見直そうと登山道の整備を提案。住民の絶大なる協力のもと、新登山道として復活させました。参加者は中世の歴史に思いをはせ、色づく木々に包まれながら登山を楽しんでいました。



歴史ある大屋館跡を目指し、一步一步山道を踏みしめる参加者

地域自慢の特産品を大いにPR

■平鹿りんご味覚まつり(平鹿)

11月3日、ゆっぶるで『平鹿りんご味覚まつり』が開催されました。平鹿地域を代表する特産品である『平鹿りんご』を広くPRするもので、今年が9回目の開催。まつりでは、むいた皮の長さを競う『りんご皮むき競争』や、りんごとりんごジュースをたいらげる速さを競う『りんごトライアスロン』など、りんごにちなんだイベントが盛りだくさんに行われ、市内外から訪れた来場者を楽しませました。

テントコーナーでは、市価に比べ格安のりんご販売が行われたほか、新品種りんごの試食や果樹試験場のパネルも展示。さらには、大ぶりできちんとした食感の平鹿産・高野芋の子を使った芋の子汁やラ・フランスなども販売され、平鹿地域自慢の秋の味覚が勢揃いしました。

この日は、初雪が降る今年一番の寒さに見舞われたこともあり、りんご100個を湯船に浮かべた『りんご風呂』も人気を集めていました。



寒さにかじかむ手で懸命にりんごの皮むきに挑戦した『りんご皮むき大会』



必死の形相でりんごとジュースを口にかきこむ『りんごトライアスロン』の参加者



初雪の寒さもあったりんご風呂も人気を集めました

消防士の仕事を体験

■わくわく消防広場(雄物川)



消防スキッチのピンバッチ

秋の火災予防運動期間中(11月1日～7日)の11月3日、スーパーセンタートラストで、わくわく消防広場が行われました。これは、火災予防・AED利用・住宅用火災警報器設置への意識向上と、消防活動への理解を深めてもらおうと、市消防本部雄物川分署が主催したもの。

イベントでは、はしご車やポンプ車などの消防車両展示や乗車体験のほか、放水や水消火器での消火、AED操作などの体験コーナーが設けられ、子どもたちには消防ピンバッチが配られました。

会場では、子ども用消防服の試着ができるとあって、〴〵消防士。の姿が多く見られました。当日はあいにくの冬空でしたが、訪れた親子連れなどは、楽しみながら消防活動を体験していました。



防火衣を着ての放水体験は好評でした



市民グラウンド・ゴルフ大会



赤坂総合公園グラウンド・ゴルフ場の完成を記念して、11月3日に市民総合スポーツ大会グラウンド・ゴルフ競技が開催されました。雪の降る悪天候にもかかわらず、上位入賞を目指して582人が32コースに挑戦。ホールインワンや好プレーが続出するレベルの高い熱戦が繰り広げられ、寒さを吹き飛ばしていました。

増田地域じまん市

(増田)



10月31日と11月1日の両日、『増田地域じまん市』が増田ふれあいプラザ駐車場を会場に行われ、果物や野菜などを販売する軽トラ市やつくたての餅の販売、木の実などを使用したクラフト教室などが行われました。また、岩手県釜石市の協力を得てカキやホタテ、マグロの販売も行われ三陸の海産物を満喫しました。

優しさであふれる笑顔つながる輪

上記は、福祉に関する標語で最優秀賞に輝いた佐藤梓さん(雄物川中・2年)の作品



10月28日、秋田ふるさと村で『平成21年度横手市社会福祉大会』が開かれ約600人が参加しました。大会では、功労者や福祉に関する標語の入選者の表彰に続き『安心して暮らせるまちづくり』を目指した大会宣言を採択。参加者は、相手を思いやる気持ちと助け合いの心を育てることの大切さを再確認していました。

地域ぐるみで防災意識向上

(横手)



横手市柳田工業団地事業所連絡協議会(佐々木三雄会長、11社)は10月23日、工業団地内での災害を想定した地元町内会との合同消防・防災訓練を行いました。午後1時、各事業所は通報訓練や避難誘導訓練をして避難場所へ集合。桜沢町内会と共に消火訓練など行いながら災害時の連携を確認しました。

情報

information

講座 第6回上級救命講習会

- ◆日時／12月13日(日)午前8時
30分～午後5時30分
- ◆場所／市消防本部
- ◆内容／心肺蘇生法、AEDの使用法、応急手当など
- ◆定員／30人
- ◆対象／中学生以上の方
- ◆参加費／無料(昼食持参)
- ◆申込み／市消防本部救急課
☎32・1247

講座 横手市民『食のアカデミー』
地産地消料理講習会11月期

- ◆日時／11月26日(木)午前10時～12時、11月27日(金)午後1時30分～3時(2日間開催)
- ◆場所／平鹿生涯学習センター
- ◆定員／先着20人
- ◆参加費／500円
- ◆申込み／11月19日(木)午前

講座 家族介護教室

- ◆介護の知識や技術、認知症の理解を深める講座を開催します。
- 【あさくら館】
- ◆日時／11月27日(金)・12月3日(木)、午後1時30分～3時30分
- ◆内容／床ずれ予防の講話と演習、認知症サポーター養成講座など
- ◆申込み／山内福祉センター
☎53・3009
- ◆雄物川コミュニティセンター】
- ◆日時／11月19日(木)・26日(木)、午後1時30分～4時30分
- ◆内容／介護現場からのアドバース、認知症への関わり方など
- ◆申込み／雄物川福祉センター

- ◆9時()
- ◆申込み／よこて『食のアカデミー』
☎35・2193
- ◆ファミリーサポートセンター主催『クリスマス交流会』
- ◆リース製作やクリスマス絵柄の太巻き寿司・具だくさんのスープを作り交流会を行います。
- ◆日時／12月1日(火)午前10時～午後1時
- ◆場所／女性センター
- ◆参加費／1,000円(材料費)
- ◆託児／あり(要予約)
- ◆申込期限／11月24日(火)
- ◆申込み／横手市ファミリー・サポート・センター
☎35・7211

- ◆56・2072
- ◆「十文字福祉センターふれあい館」
- ◆日時／11月26日(木)・12月2日(水)、午後1時30分～3時30分
- ◆内容／介護実技、認知症の方への対応、介護相談など
- ◆申込み／十文字福祉センター
☎42・5858

講座 横手市雇用創出協議会
各種セミナー等のご案内

- ◆「11セミナーのお知らせ」
- ①「ITの上手な活用方法／デジタル写真術」
- ◆日時／11月21日(土)午後1時30分～5時
- ◆場所／横手市民会館
- ②「実践、地域資源の販路開拓法／IT集客の基本編」
- ◆日時／12月5日(土)午後1時30分～5時
- ◆場所／しすてむ工房(外ノ目)
- 【2日間集中パソコン入門講習】
- ◆日時／①11月20日(金)・24日(火)②11月27日(金)・30日(月)、午前9時～午後4時
- ◆場所／しすてむ工房(外ノ目)
- ◆皆で創る観光まちづくり実践塾第2回歴史編(全6回開催)
- ◆日時／11月27日(金)午後6時～8時30分
- ◆場所／秋田県南部男女共同参画センター(神明町)
- ◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内)
☎45・3990

- ◆健康ひらか講演会『あなたと考える循環器病予防』
- ◆日時／12月1日(火)午後1時30分～3時※参加無料
- ◆場所／横手セントラルホテル
- ◆申込期限／11月25日(水)
- ◆申込み／県平鹿地域振興局健康・予防課
☎32・4005

催し 子育て講演会『赤ちゃん・青年まで親はどうあるべきか』

- ◆日時／12月13日(日)午前10時～正午※参加無料
- ◆場所／平鹿生涯学習センター
- ◆講師／子育てアドバイザーはやし浩司氏
- ◆託児／あり(要予約)
- ◆申込期限／12月7日(月)
- ◆申込み／県平鹿地域振興局企画福祉課
☎32・3294

講座 第2回『地域インターネット体験研修会』

- ◆インターネット接続の基本的な操作や年賀状作成を行います。
- ◆日時／11月28日(土)午前9時30分～11時30分※参加無料
- ◆場所／県立横手養護学校
- ◆定員／先着10人
- ◆申込み／県立横手養護学校
☎33・4166

講座 商標活用講習会

- ◆商標の基礎知識やインターネット検索、出願手続きの講習会です。

- ◆日時／12月11日(金)午後1時30分～4時
- ◆場所／しすてむ工房(外ノ目)
- ◆対象者／パソコンで文字入力ができる方
- ◆定員／先着10人(参加無料)
- ◆申込み／秋田県知的所有権センター
☎018・860・5614
- ◆相談 司法書士無料相談会
- ◆法人の登記、多重債務などに関する相談会を行います。電話による予約が必要です。
- ◆日時／12月9日(水)・平成22年1月13日(水)・2月10日(水)午後1時30分～3時30分
- ◆場所／横手商工会議所
- ◆定員／毎月先着4件
- ◆予約専用電話／☎018・824・0055
- ◆問合せ／県司法書士会
☎018・824・0187

相談 無料法律相談

- ◆日時／11月24日(火)午後1時～3時※要予約、託児あり
- ◆場所／横手保健所
- ◆対象／男女間のトラブルなど法律的な解決を必要とする方
- ◆定員／4人(1人30分)
- ◆申込み／秋田県中央男女共同参画センター相談室
☎018・836・7846

募集 自衛官を募集します

- ◆募集種目／自衛隊生徒
- ◆受付期間／11月1日(日)～平成22年1月8日(金)
- ◆受験資格／平成22年3月中学校卒業予定の男子および17歳未満の男子
- ◆身分／特別職国家公務員
- ◆試験日／平成22年1月23日(土)
- ◆申込み／自衛隊横手地域事務所
☎32・3920

募集 県営住宅入居者募集中

- ◆募集住宅／県営朝日が丘住宅2DK、3LDK各1戸
- ◆募集期限／12月9日(水)
- ◆問合せ／県平鹿地域振興局建設部建築課
☎32・6206

『シニア笑店街』をご利用ください

横手商工会議所では65歳以上の方を対象に、割引きやサービスを展開中です。実施店やサービス内容を掲載した『シニア笑店街便利電話帳』は、横手地域内の公共施設と実施店に設置していますのでご利用ください。

◆問合せ／横手商工会議所 ☎32-1170

家庭用ホームタンクを取り扱う皆さんへ
給油中の油漏れ事故にご注意

冬が近づくにつれ、灯油を使う機会が多くなります。毎年この時期になると、不注意による油こぼれや、小分け中の油もれ事故が多発しています。次のことに十分注意して、事故防止に努めましょう。

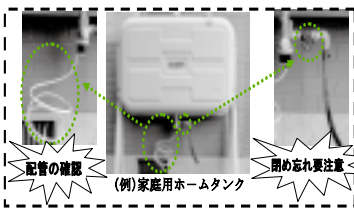
- ◆油流出事故の主な原因は
- ・ホームタンクの閉め忘れ
 - ・落雪、除雪作業による配管の破損

◆油流出事故を防ぐには

- ①ホームタンクから灯油を小分けする時は、絶対にその場を離れないようにしましょう。
- ②落雪から給油管を保護したり、給油管の場所がわかるようにして破損防止に努めましょう。
- ③油漏れを防止するため、配管やホームタンクの定期点検を行いましょう。

◆万が一、油漏れに気づいたら

- 灯油を側溝や河川等に流出してしまったら、速やかにお近くの消防署、消防分署、市役所各地域局へご連絡ください。
- ◆問合せ／市福祉環境部環境課(大雄庁舎内) ☎35-2184、または各地域局市民福祉課(横手地域局は市民課)へ



＜配管の確認、閉め忘れに注意！＞

いどばたプラザ
idobata plaza

「いどばたプラザ」は、市民団体やNPOなど行政以外からのお知らせを掲載するコーナーです。掲載を希望する場合は、発行日の15日前までに内容がわかるものをお寄せください。なお、内容や情報量などによって、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

佐藤利雄個展 ～海景とこれまでの作品～

- ◆期間／11月21日(土)～23日(月)、午前10時～午後5時
※23日は午後4時まで
- ◆場所／かまくら館
- ◆入場料／無料
- ◆問合せ／佐藤さん ☎33-2234

横手吹奏楽団『第37回定期演奏会』

- ◆日時／11月22日(日)午後2時開演
- ◆場所／横手市民会館
- ◆入場料／前売500円、当日600円、小学生以下無料
- ◆問合せ／加藤さん ☎080-5562-3556

『リンパマッサージフットケア』説明および無料体験会

- ◆健康管理や職業として役立てたい方におすすめです。
- ◆日時／11月22日(日)・26日(木)、①午前10時～②午後1時～※事前予約が必要です
- ◆場所／横手市就業改善センター
- ◆申込み／浅利さん ☎090-7795-9286

横手読書会 11月例会

- ◆日時／11月24日(火)午後2時～
- ◆場所／女性センター
- ◆演題／『俳句雑感』
- ◆講師／池田崇氏
- ◆問合せ／横手図書館 ☎32-2662

とっぴんぱらりのブー 第100回昔語りの会

- ◆日時／11月28日(土)午後1時30分～
- ◆場所／こうじ庵(鍛冶町)
- ◆問合せ／尾形さん ☎32-0630

横手レザークラフト教室『作品展』

- ◆期間／11月28日(土)～29日(日)午前10時～午後4時
- ◆場所／サンサン横手
- ◆入場料／無料
- ◆問合せ／伊藤さん ☎32-9319

精神保健福祉ボランティア無料講座(4日間シリーズ)

- ◆日時／12月2日(水)・10日(木)・17日(木)・19日(土)、午後6時～8時※19日は午前10時～正午
- ◆場所／かまくら館他
- ◆定員／20人
- ◆申込期限／11月27日(金)
- ◆申込み／社会医療法人興生会地域生活支援センターのぞみ ☎35-5781

ナンの館 月例市民将棋大会

- ◆日時／12月6日(日)午前10時～
- ◆場所／ナンの館(十文字町バイパス通り)
- ◆参加費／1,000円(昼食付き)
- ◆問合せ／佐藤さん ☎090-3365-2720

秋田マクセミナー『アルコール・薬物などの依存からの回復』

- ◆日時／12月6日(日)午後1時～
- ◆場所／秋田大学医学部
- ◆参加費／無料
- ◆講師／福井県立大学准教授 西川京子氏
- ◆問合せ／NPO法人秋田マック ☎018-833-7526

ほろわDEクリスマス ～きっずパーティー～

- ◆子どもたちだけの素敵なパーティーに参加しませんか。
- ◆期間／12月12日(土)～13日(日)
- ◆場所／保呂羽山少年自然の家
- ◆対象者／小学生～中学生
- ◆定員／80人
- ◆申込期限／12月4日(金)
- ◆申込み／保呂羽山少年自然の家 ☎26-6011

休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	11月18・25日、 12月1・2日
増田図書館	11月16・24・30日、 12月1日
平鹿図書館	11月17・24日、12月1日
雄物川図書館	11月18・25、12月1・2日
大森図書館	11月16～24日、12月1日
十文字図書館	11月18・25日、12月1・2日
山内図書館	11月15・21～23・28・29日
大雄図書館	11月16・19・22・23・26・ 30日、12月1日
雄物川資料館	11月16・24・30日
ゆっぶる	11月18日
えがいの丘	11月16・24・30日
三吉山荘	11月17・24日
大森健康温泉	修繕中のため未定
ゆとりおん大雄	11月19日
南部エリア	11月16・24・30日
健康の駅トレーニングセンター	
東部	11月18・25日、12月2日
西部・南部	11月15・21・22・28・29日
子どもと老人のふれあいセンター	11月16・24・30日

診療所

【増田地域】 増田町診療所 (耳鼻咽喉科)
診 療 日 11月18・25日(水)
診療時間 14:00～15:30
【雄物川地域】 えがいの丘診療所
診 療 日 11月18・25日(水)
診療時間 14:30～15:30
大沢診療所
診 療 日 11月30日(月)
診療時間 13:30～14:30

休日当番医

☆診療時間／9:00～12:00(午前中のみ)

11月15日(日)	井田医院	十文字	☎42-0066
11月22日(日)	石田内科医院	四日町	☎33-1233
11月23日(月)	橋本内科医院	大 町	☎32-0128
11月29日(日)	高橋内科医院	安 田	☎32-5662

平鹿総合病院 日曜夜間小児救急外来 ☎32-5124

☆受付時間／18:00～21:00 ☆診療時間／18:30～21:30

11月15日(日)	無江医師(醍醐クリニック)
11月22日(日)	岡田医師(岡田小児科医院)
11月29日(日)	石橋医師(石橋小児科医院)

※都合により担当医師が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

献血日程

	協同組合横手卸センター	10:00～11:30	
11月25日(水)横手	よねや南店	12:45～14:30	全血
	北都銀行横手支店	15:00～16:00	
12月 1 日(火)平鹿	横手市役所 平鹿庁舎	10:00～16:00	成分

乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】 ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:30～13:15
1歳6か月児健診(平成20年5月生まれ)
日 時 12月3日(木) 受付12:30～13:15
2歳児歯科健診(平成19年6月生まれ)
日 時 12月1日(火) 受付13:00～13:30
【増田地域】 ■場所 増田地区多目的研修センター
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 11月25日(水) 受付12:50～13:00
7か月児健診(平成21年4月生まれ)
日 時 11月25日(水) 受付12:40～12:50
12か月児健康相談(平成20年10月～11月生まれ)
日 時 11月25日(水) 受付9:45～10:00
1歳6か月児健診(平成20年4月～5月生まれ)
日 時 11月27日(金) 受付12:40～12:50
3歳児健診(平成18年4月～5月生まれ)
日 時 11月18日(水) 受付12:30～12:40
【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:50～13:10
7か月児健診(平成21年4月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:50～13:10
12か月児健康相談(平成20年10月～11月生まれ)
日 時 12月1日(火) 受付9:30～10:00
2歳児歯科検診健診(平成19年5月～6月生まれ)
日 時 12月3日(木) 受付12:50～13:10
【雄物川地域】 ■場所 雄物川保健センター
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 12月3日(木) 受付12:40～12:45
7か月児健診(平成21年4月生まれ)
日 時 12月3日(木) 受付13:00～13:15
12か月児健康相談(平成20年11月生まれ)
日 時 12月3日(木) 受付14:00～14:10
【大森地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:45～13:00
7か月児健診(平成21年4月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:45～13:00
3歳児健診(平成18年3月～4月生まれ)
日 時 11月18日(水) 受付12:00～12:15
【十文字地域】 ■場所 幸福会館
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:50～13:20
7か月児健診(平成21年4月生まれ)
日 時 12月1日(火) 受付12:50～13:20
12か月児健康相談(平成20年11月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付9:30～9:50
ポリオ予防接種
日 時 11月25日(水) 受付12:50～13:20
1回目対象者 平成21年5月～7月生まれ
2回目対象者 平成20年12月～平成21年2月生まれ、 未接種児
【山内地域】 ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:30～13:15
1歳6か月児健診(平成20年5月生まれ)
日 時 12月3日(木) 受付12:30～13:15
2歳児歯科健診(平成19年6月生まれ)
日 時 12月1日(火) 受付13:00～13:30
【大雄地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
4か月児健診(平成21年7月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:45～13:00
7か月児健診(平成21年4月生まれ)
日 時 12月2日(水) 受付12:45～13:00
3歳児健診(平成18年3月～4月生まれ)
日 時 11月18日(水) 受付12:00～12:15

相談

【市内全地域対象】
無料法律相談 ■場所 市役所南庁舎相談室
日 時 12月16日(水) 13:00～15:00
問合せ 市総務企画部総務課 ☎35-2161
社会保険年金相談 ■場所 横手地域局 1階相談窓口
毎週月曜～木曜日 10:00～12:00 13:00～15:00
問合せ 横手地域局 1階相談窓口 ☎32-2111内線2182
【横手地域】
無料法律相談 ■場所 横手市社会福祉協議会
日 時 12月2日(水) 10:00～15:00(要予約)
問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668
心配ごと相談 ■場所 横手市社会福祉協議会
日 時 11月19日(木)・12月3日(木) 9:30～12:00
行政相談 ■場所 横手地域局 1階1番窓口(受付)
日 時 11月27日(金) 13:00～15:00
問合せ 横手地域局地域振興課 ☎32-2701
育児相談 ■場所 子育て支援センターなかよし
毎週月曜～金曜日 9:00～17:00
問合せ 子育て支援センターなかよし ☎32-6933
【増田地域】
心配ごと相談 ■場所 増田地区多目的研修センター
日 時 11月26日(木) 9:30～12:00
【平鹿地域】
無料法律相談 ■場所 ゆとり館
日 時 12月7日(月) 10:00～12:00(要予約)
問合せ ゆとり館 ☎24-3283
心配ごと相談 ■場所 ゆとり館
日 時 11月18日(水)・12月2日(水) 9:30～12:00
【雄物川地域】
無料法律相談 ■場所 雄物川福祉センター
日 時 11月27日(金) 10:00～12:00(要予約)
問合せ 雄物川福祉センター ☎56-2072
心配ごと相談 ■場所 雄物川コミュニティセンター
日 時 11月25日(水) 9:30～12:00
行政相談 ■場所 雄物川保健センター
日 時 11月16日(月) 10:00～12:00
【大森地域】
心配ごと相談 ■場所 大森コミュニティセンター
日 時 11月24日(火) 9:30～12:00
【十文字地域】
心配ごと相談 ■場所 幸福会館
日 時 11月20日(金) 9:30～12:00
【山内地域】
心配ごと相談 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)
日 時 11月17日(火)・12月1日(火) 9:30～12:00
【大雄地域】
心配ごと相談 ■場所 大雄地域福祉センター
日 時 11月27日(金) 9:30～12:00

人口と世帯

10月末日現在(前月比) 住民基本台帳調べ

人口	世帯数
総数	101,953人 (-68)
男	48,464人 (-40)
女	53,489人 (-28)
	34,106世帯 (-1)

イ

Event Calendar

イベントカレンダー

11月15日～12月3日

11/15 (日)	横手市増田『民俗芸能フェスティバル』(13:00～、横手市増田ふれあいプラザ) 福祉健康まつり2009(10:00～、ゆとり館ほか)
16 (月)	画家 木村榮治展 雄物川町出身の画家、木村榮治の作品展です。作者の心境と現実の矛盾が描きだされた世界をご覧ください。
17 (火)	期 間／11月24日(火)まで 場 所／横手公園展望台(横手城) 入館料／100円 問合せ／横手地域局産業振興課 ☎33-7111
18 (水)	
19 (木)	
20 (金)	
21 (土)	
22 (日)	県南地区家庭教育フォーラム(13:00～16:30、平鹿生涯学習センター)
23 (月)	勤労感謝の日
24 (火)	
25 (水)	
26 (木)	横手市農業担い手フォーラム(13:00～、横手市増田ふれあいプラザ)
27 (金)	
28 (土)	横手まちなかウォーキングデー(9:00～、かまくら館サニールーム集合)
29 (日)	子育て応援市民講座 日 時／12月5日(土)、14:00～16:00 場 所／かまくら館(入場無料) 内 容／講演『子育て歯科～子供たちの歯と心を育てるために～』 講師：歯学博士 倉治ななえ 氏 問合せ／横手市歯科医師会・ひらか歯科医師会事務局(松野歯科医院内) ☎42-1542
30 (月)	
12/ 1 (火)	
2 (水)	図書館教養講座 『福岡易之助(白水社創業者/雄物川町出身)と地域振興』 日 時／12月5日(土) 14:00～16:00 場 所／雄物川図書館(無料・申込不要) 問合せ／雄物川図書館 ☎22-2300
3 (木)	

親子でどうぞ～南部エリア無料映写会

- ◆上映時間／午後1時～
15日(日)「名探偵コナン 戦慄の楽譜(フルスコア)」【117分】
22日(日)「レミーのおいしいレストラン」【111分】
29日(日)「ワンピース エピソード オブ アラバスタ 砂漠の王女と海賊たち」【90分】
- ◆問合せ／南部エリア(大森町菅生田) ☎26-3880

法人化への助走・将来の地域農業ビジョンに向けて 横手市農業担い手フォーラム

■11月26日(木)

農業所得の低迷や担い手不足などの状況が続く中、地域農業を次世代につないでいくためには多くの課題があります。地域資源を活用し『食と農からのまちづくり』を目指す横手。認定農業者や集落営農組織、法人の構成員など地域農業の担い手農家が集い、地域が一体となって課題に向き合うフォーラムを開催します。

◆日 時／11月26日(木)13:00～16:55

◆場 所／増田ふれあいプラザ

◆内 容／食育に関する特別発表、集落営農の法人化や特産品開発についての講演、「劇団ぜんとうようくらぶ」によるミュージカル『今こそ、農業・農村がきらめく時』など

◆問合せ／横手市地域担い手育成総合支援協議会(市産業経済部農政課内) ☎45-5522



Pick Up!!

第4回 横手市民ステージ祭

■12月5日(土)・6日(日)



市内の芸術文化団体が一堂に会し、親睦交流を図るとともに、日頃の練習の成果を披露します。今年は昨年を上回る34団体が出演。舞踊やダンス、民謡、カラオケ、コーラスのほか、詩吟、楽器演奏、さらには郷土芸能保存会による民俗芸能など多彩な演目が2日間にわたって披露されます。市の芸術文化の祭典に、ぜひご来場ください。

◆日 時／12月5日(土)・6日(日) 10:00～16:00

◆場 所／秋田ふるさと村ドーム劇場

◆問合せ／市教育委員会生涯学習課 ☎22-2155

『交流美術展』も同時開催

日本画・洋画・手工芸・人形・陶芸・写真・書道など、芸術文化協会加盟団体のみなさんの作品を展示します。

【横手市交流美術展】

◆日 時／12月5日(土)・6日(日) 10:00～17:00

◆場 所／秋田ふるさと村 お休み処『鳥海』

※県美術展覧会入賞・入選作品も展示します

市報よこて

2009年(平成21年)
11月15日号
(No.99)

発行／横手市役所 ☎0182-35-2111(代)

編集・デザイン／総務企画部 市長公室

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス／<http://www.city.yokote.lg.jp/>